

要望書

基礎工事を着工するにあたり幾つかの質問、疑問および要望したい点がありますのでこの点を解決した後に基礎工事の着工お願いいたします。

質問

- ①基礎伏せ図、基礎断面図、屋内・屋外配管図、工事工程表はどの時点でもらえるか
- ②基礎工事を安心して迎えることを目的として、基礎図面(基礎伏せ図、基礎断面図)を用いた基礎工事の説明はいつしていただけるのか。説明なしに工事が行われるのでしょうか？
- ③鉄筋のかぶり厚および鉄筋の重ね代は、いくつなのでしょうか？
- ④使用されるコンクリートの成分を明確にすることを目的として、コンクリート中におけるセメント、砂、小石、の混合比はいくつになるのでしょうか？
- ⑤様々なセメントが存在しますが使用されるセメントは、普通ポルトランドセメントでよろしいのでしょうか？
- ⑥様々な環境化におけるコンクリートの強度を明らかとすることを目的として下記の表におけるコンクリートの圧縮強さを教えてください。
- ⑦御社接着パネルおよび工法の特許公開番号を教えてください。

温度	湿度	期間			
		24h (1 day)	72h (3 day)	120h (5 day)	168h (7 day)
20°C	40%				
	60%				
	80%				
25°C	40%				
	60%				
	80%				
30°C	40%				
	60%				
	80%				

疑問点

- ①コンクリートの養生期間(3日間)についてはテストピースを作製した後、圧縮試験を行い試験結果(5N以上合格:JIS R 5210に基づくと思いますが)に基づいて型枠をはずすことについては同意しております。しかしながら、JIS R 5210では曲げ強度についても規定されていますが測定は行われないのででしょうか？ここで、テストピースの養生させる環境は、気温により温度変化のある水槽に試験まで養生する「現場水中養生」でよろしいのでしょうか？
- ②今回御社で推奨されるコンクリートの養生期間(3日間)について木造住宅工事共通仕様書(住宅金融庫監修)では3日(温度:15°C以上)以上とありまた、日本建築学会標準仕様書(JASS)では5日(温度:20°C)以上とありますがこの点をどのように考えていますか？
- ③今回、テストピースで養生7日目の圧縮強さを求めていただけますが推奨値はいくつでしょうか？
- ④コンクリートは圧縮に強く引っ張り強さには、弱いとのことで、引っ張り強さを補うために鉄筋を組むとのことでしたが鉄筋とコンクリートの界面を密着させるために添加剤を使用するのでしょうか？また、それぞれ材料(コンクリートと鉄筋)の線膨張係数は異なりますがこのことにより界面剥離は生じないのでしょうか？
- ⑤通常、流動体を(この場合はコンクリート)型枠などに流し込むときに泡を巻き込むと可能性がありますけどどのような手法を用いて脱泡を行うのでしょうか？コンクリート中に脱泡剤やレベリング剤を添加して使用するのでしょうか？

要望点

- ①降雨時のコンクリートの打ち込みだけはやめていただきたい。
- ①養生期間を決定するテストピースを用いた試験結果に対する試験結果報告書をいただきたい。
- ②使用するコンクリートの塩化物含有量や砂・小石の採取地などが記載された納入仕様書もしくは試験成績報告書をいただきたい。
- ③コンクリートの設計強度を以下でお願いしたい。

水セメント比	60%以下
スランプ値	15から18
コンクリート 耐久設計基準 強度(N/mm ²)	24以上

ご検討の程よろしくお願いたします。